

# 秋の星座入門

澄み切った夜空を見上げよう

秋の夜空には、ペガサス座やアンドロメダ座、カシオペア座など、ギリシャ神話で知られる星座たちを見つけることができます。



## 秋の星座の案内役 「秋の大四辺形」



秋の星座でぜひ見ていただきたい「秋の大四辺形」にまつわるギリシャ神話をご紹介します。秋の夜長に神話の世界にふれてみませんか？

昔々、古代エチオピア国王ケフェウスと王妃カシオペアは、娘である王女アンドロメダを「海の妖精たちよりも美しい」といつも自慢していました。この言葉を聞いた海の妖精たちは腹を立て、海の神ポセイドンに苦情を言い、カシオペアに罰を与えるよう訴えました。ポセイドンは承知し、王女アンドロメダを海の怪物ティアマトのいけにえに差し出すよう要求します。

に乗り故郷に帰る途中、いけにえにされそうになっているアンドロメダに出会います。ペルセウスはメドューサの首を持ってティアマトに立ち向かい、メドューサの力で海の怪物を石に変えてしまいます。王女アンドロメダを救った勇者ペルセウスは、王女と結ばれ、故郷アルゴス国で幸せに暮らしました。

同じ頃、アルゴス国の王妃ダナエと大神ゼウスとの間に生まれたペルセウスは、見た者すべてがたちまち石になってしまうという魔女メドューサを退治するため旅に出ていました。見事魔女を退治したペルセウスは、メドューサの血から生まれた天馬ペガサス

このお話に登場する、ペガサス座とアンドロメダ座の4つの星を結んでできる大きな四角形を「秋の大四辺形」と呼び、秋の星座の案内役ともなっています。秋の大四辺形のまわりには、お話の登場人物の星座が並んでいるので、ぜひ探してみてください。

## 秋の星座の探し方

- ★ 最初に北東の空高くに位置するW型のカシオペア座を見つけましょう。
- ★ カシオペア座の両側の2つの星を延長し、その交点とカシオペアの真ん中の星を結び、5倍の距離のところに北極星があります。
- ★ 北極星と、カシオペアの右端の星を結んで延長すると、ペガサス座の「大四辺形」の1つの星にぶつかります。さらにそれを延長すると、くじら座の尾にあたる2等星にぶつかります。
- ★ ペガサス座の「大四辺形」の右の星を延長すると、みなみのうお座の1等星「フォーマルハウト」にぶつかります。

